

相馬市子ども・子育て支援ニーズ調査
結果報告書（概要版）
【小学生】

令和7年2月
相馬市

目 次

I 調査結果の概要.....	1
A. お子さんご家族の状況について.....	1
B. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	1
C. 保護者の方の就労状況について.....	6
D. お子さんの放課後などの過ごし方について.....	9
E. お子さんの病気やケガの際の対応について.....	16
F. 子育て全般について.....	15

I 調査結果の概要

A. お子さんご家族の状況について

回答者の居住区については、「中村地区」が 40.6%、「東部地区」が 23.5%、「大野地区」が 12.9%などとなっている。(P 8)

アンケートの回答者は「母親」が 87.1%と 9 割近くを占め、「お子さんの父親」が 12.4%であった。同居の家族は「母親」(97.0%)、「父親」(87.9%)、「祖母」(25.7%)、「祖父」(21.3%)の順となっており、主に子育てを行っている方は「父親・母親ともに」が 58.4%と半数を占め、次に「主に母親」が 38.6%と 3 割を占めている。(P 11)

B. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) お子さんを見てもらえる親族・知人 (P 13)

子どもを見てもらえる親族・知人について、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」は 40.3%、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」は 52.5%となった。

一方、「日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる」は 4.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」は 14.1%となった。

(2) お子さんを見てもらう状況 (P 13～14)

お子さんを見てもらう状況は、下表のとおりである。(複数回答)

No.	カテゴリ	親族 (%)	友人・知人 (%)
1	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	68.1	56.1
2	身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である	18.2	9.1
3	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	22.4	30.3
4	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	8.7	6.1
5	その他	2.4	4.5
6	みてもらえる人はいない	0.6	1.5
	N (%ベース)	100	100

(3) 子育てに関する相談先 (P 14)

お子さんの子育てに関する相談先は、下表のとおりである。(複数回答)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	祖父母等の親族	67.8
2	友人・知人	61.4
3	近所の人	4.7
4	子育て支援施設 (放課後児童クラブ、児童センター、NPO)	8.9
5	保健センター (保健師)	1.2
6	小学校 (学校の先生)	0.0
7	塾・習い事 (先生)	0.0
8	民生委員・児童委員	0.0
9	かかりつけの医師	9.7
10	自治体の子育て関連担当窓口	1.2
11	いない／ない	6.2
12	その他	2.0
	N (%ベース)	100

(4) 子育てへの自信 (P 15)

子育てに自信がもてないことがあるかについて、「ある」が 60.9%、「ない」が 39.1 となった。

(5) 昨年1年間の世帯全体の収入 (P 16)

昨年1年間の世帯全体の収入については、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	収入はない (0円)	0.2
2	1～50万円未満	0.2
3	50～100万円未満	1.2
4	100～200万円未満	4.2
5	200～300万円未満	9.2
6	300～400万円未満	12.6
7	400～500万円未満	11.6
8	500～600万円未満	15.3
9	600～700万円未満	9.2
10	700～800万円未満	12.1
11	800～900万円未満	5.2
12	900～1000万円未満	4.5
13	1000万円以上	5.0
14	わからない	9.4
	N (%ベース)	100

(6) お金が足りなくて買えないこと・払えないこと (P 16～19)

お子さんの世帯でお金が足りなくて買えないこと・払えないことについては、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	家族が必要とする食料 (%)	家族が必要とする衣料 (%)	子どもが必要する文具や教材 (%)	電気、ガス、水道料金の未払い (%)	電話料金の未払い (%)	家賃やローンの滞納 (%)
1	よくあった	2.2	3.5	2.0	1.7	1.0	1.0
2	ときどきあった	5.0	6.2	3.2	3.5	3.7	3.0
3	まれにあった	9.2	12.6	4.2	3.7	4.0	6.2
4	まったくなかった	83.7	77.7	90.6	91.1	91.3	89.9
	N (%ベース)	100	100	100	100	100	100

(7) 家庭でお子さんに行っていること (P 2 1 ~ 2 2)

お子さんの家庭で行っていることについては、下表のとおりである。

No.	カテゴリー	毎月お小遣 いを渡す (%)	毎年新しい 洋服・靴を 買う (%)	習い事に通 わせる (%)	学習塾に通 わせる (%)	お誕生日の お祝いをす る (%)	1年に1回 くらい家族 旅行に行く (%)	クリスマス のプレゼン トや正月の お年玉をあ げる (%)
1	している	22.8	88.6	64.9	19.6	98.8	69.3	96.5
2	していない(方針 でしない・年齢的 に必要なない)	65.1	4.7	20.8	60.1	0.0	7.4	0.7
3	していない(経済 的にできない)	12.1	6.7	14.4	20.3	1.2	23.3	2.7
	N (%ベース)	100	100	100	100	100	100	100

(8) お子さんの世帯にないもの (P 2 3)

経済的理由のためお子さんの世帯にないものについては、下表のとおりである。

No.	カテゴリー	全体 (%)
1	子どもの年齢に合った本	6.4
2	子どもが自宅で宿題をすることができる場所	5.9
3	子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	5.2
4	洗濯機	0.0
5	炊飯器	0.2
6	掃除機	0.2
7	暖房機器	0.0
8	冷房機器	1.2
9	該当なし	86.9
	N (%ベース)	100

(9) 現在の暮らしの状況 (P 2 3)

お子さんの世帯の暮らしの状況については、「ゆとりがある」が6.4%、「ややゆとりがある」が9.4%、「ふつう」が46.0%、「やや苦しい」が27.7%、「大変苦しい」が10.4%となった。

(10) 両親の最終学歴 (P 24)

お子さんの両親の最終学歴については、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	母親 (%)	父親 (%)
1	中学校卒業	2.5	3.0
2	高等学校中退	2.2	3.0
3	高等学校卒業	37.9	36.1
4	高専、短大、専門学校等中退	3.7	2.2
5	高専、短大、専門学校等卒業	36.4	20.3
6	大学中退	0.2	1.0
7	大学卒業	14.9	22.0
8	大学院中退	0.0	0.5
9	大学院卒業	1.7	3.5
10	母親 (父親) はいない	0.5	7.7
	N (%ベース)	100	100

(11) お子さんの教育 (P 25～26)

今後どの段階までの教育を受けさせたいかについては、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	高校まで (%)	短大・高専・専門学校まで (%)	大学また大学院まで (%)
1	受けさせたい	98.5	81.4	69.8
2	受けさせる必要はない	0.2	5.4	9.4
3	受けさせたいが経済的に受けさせられない	1.2	13.1	20.8
	N (%ベース)	100	100	100

(12) 住まいの状況 (P 26)

お子さんの世帯の現在のお住まいについては、「持家 (一戸建て・マンション)」が 85.6%と最も多く、次いで「賃貸」が 9.9%となった。

(13) 子育ての気持ち (P 28)

子育てについて、今のお気持ちに一番ちかいものについては、「楽しい」「とても楽しい」が 52.2%と半数を占め、次いで「少し不安・負担を感じる」が 35.4%、となった。

C. 保護者の方の就労状況について

(1) 母親・父親の就労状況（P 30）

お子さんの母親・父親の就労状況は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	母親 (%)	父親 (%)
1	フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない	48.8	85.1
2	フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度）で就労していたが、育休・介護休業中である	1.7	0.2
3	パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない	35.1	1.2
4	パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、育休・介護休業中である	1.0	0.0
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	10.1	1.2
6	今まで就労したことがない	0.2	0.0
	無回答	3.0	12.1
	N（%ベース）	100	100

(2) 母親・父親の現在の就労状況別、今後の就労希望 (P 35～39)

現在の就労状況別に、今後の就労意向は、下表のとおりである。

現在フルタイム

No.	カテゴリ	母親 (%)	父親 (%)
1	フルタイムの就労を続けたい	84.8	98.8
2	パート・アルバイト等への転換を希望しており、実現の見込みがある	1.0	0.3
3	パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている	10.8	0.3
4	就労をやめ、子育てや家事などに専念したい	3.4	0.6
	N (%ベース)	100	100

現在パート・アルバイト

No.	カテゴリ	母親 (%)	父親 (%)
1	パート・アルバイト等の就労を続けたい	56.8	80.0
2	フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある	6.2	20.0
3	フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている	30.8	0.0
4	就労をやめ、子育てや家事などに専念したい	6.2	0.0
	N (%ベース)	100	100

現在就労していない

No.	カテゴリ	母親 (%)	父親 (%)
1	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	28.6	40.0
2	1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい	38.1	20.0
3	子育てや家事などに専念したい (就労を希望していない)	33.3	40.0
	N (%ベース)	100	100

(3) 母親・父親の現在の就労していない理由 (P 4 2)

現在の就労していない理由は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	母親 (%)	父親 (%)
1	定期的に子どもを預けられる保育事業が利用できない、または利用しにくいから	13.8	0.0
2	働きながら子育てできる適当な仕事がないから	48.3	33.3
3	自分の知識、能力にあう仕事がないから	0.0	33.3
4	家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていないから	13.8	0.0
5	その他	24.1	33.3
	N (%ベース)	100	100

D. お子さんの放課後などの過ごし方について

(1) 放課後の過ごしている場所 (P 4 3)

放課後の過ごしている場所は、下表のとおりである。(複数回答)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	自宅	65.6
2	祖父母・親戚宅、友人・知人宅	9.9
3	習い事	20.3
4	放課後子ども教室	10.9
5	放課後児童クラブ	35.1
6	ファミリー・サポート・センターを利用	0.0
7	放課後等デイサービス (障害福祉サービス)	3.0
8	その他 (校庭、図書館、公園など)	0.7
	N (%ベース)	100

(2) 土曜日・長期休業期間の 放課後児童クラブの利用状況 (P 5 2)

放課後児童クラブを利用している方に、土曜日・長期休業期間の**利用状況**をたずねた。

放課後児童クラブの**土曜日の利用状況**は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	ほぼ毎週利用している	7.7
2	月に数日利用している	11.3
3	利用していない	81.0
	N (%ベース)	100

放課後児童クラブの長期休業期間の利用状況は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	週 4 ～ 6 日利用している	81.7
2	週 1 ～ 3 日利用している	7.7
3	利用していない	10.6
	N (%ベース)	100

(3) 平日・土曜日・長期休業期間・日曜・祝日の 放課後児童クラブの利用希望 (P 58～66)

放課後児童クラブを利用している方に、平日・土曜日・長期休業期間・日曜・祝日の利用希望をたずねた。

放課後児童クラブの平日の利用希望は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	週 4 ～ 5 日程度利用したい	86.6
2	週 1 ～ 3 日程度利用したい	7.0
3	利用を希望しない	6.3
	N (%ベース)	100

放課後児童クラブの土曜日の利用希望は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	ほぼ毎週利用したい	9.2
2	月に数日利用したい	24.6
3	利用を希望しない	66.2
	無回答	0.0
	N (%ベース)	100

放課後児童クラブの長期休業期間の利用希望は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	週 4 ～ 6 日程度利用したい	82.4
2	週 1 ～ 3 日程度利用したい	7.7
3	利用を希望しない	9.9
	無回答	0.0
	N (%ベース)	100

放課後児童クラブの日曜・祝日の利用希望は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	ほぼ毎週利用したい	2.1
2	月に数日利用したい	9.9
3	利用を希望しない	88.0
	無回答	0.0
	N (%ベース)	100

(4) 放課後児童クラブを利用していない理由 (P 69)

現在、放課後児童クラブを利用していない方に放課後児童クラブを利用していない理由をたずねたところ、「子どもの母親や父親がみているため」が 42.0%、次いで「子どもの祖父母や親戚がみているため」が 30.9%であった。

(5) 放課後児童クラブを利用していない方の今後の利用希望 (P 70)

現在放課後児童クラブを利用していない方で今後放課後児童クラブを利用したいかたずねたところ、「利用したい」が 20.2%、「今後も利用しない」が 79.8%となった。

放課後児童クラブの“現在の利用状況”と“利用希望”の比較は、下表のとおりである。

	カテゴリー	現在の利用状況	利用希望
		全体 (%)	全体 (%)
平日	週4～5日程度利用したい	－	86.6
	週1～3日程度利用したい	－	7.0
	利用を希望しない	－	6.3
	無回答	－	0.0
	N (%ベース)	－	100
土曜日	ほぼ毎週利用したい	7.7	9.2
	月に数日利用したい	11.3	24.6
	利用を希望しない	81.0	66.2
	無回答	0.0	0.0
	N (%ベース)	100	100
日曜・祝日	ほぼ毎週利用したい	－	2.1
	月に数日利用したい	－	9.9
	利用を希望しない	－	88.0
	無回答	－	0.0
	N (%ベース)	－	100
長期休業期間	週4～6日程度利用したい	81.7	82.4
	週1～3日程度利用したい	7.7	7.7
	利用を希望しない	10.6	9.9
	無回答	0.0	0.0
	N (%ベース)	100	100

(6) 放課後の過ごさせたい場所 (P 73)

放課後の過ごさせたい場所は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	自宅	65.6
2	祖父母・親戚宅、友人・知人宅	10.9
3	習い事	29.2
4	放課後子ども教室	13.4
5	放課後児童クラブ	38.1
6	ファミリー・サポート・センターを利用	0.7
7	放課後等デイサービス (障害福祉サービス)	2.2
8	その他 (校庭、図書館、公園など)	3.5
	N (%ベース)	100

なお、“放課後の過ごしている場所”と“放課後の過ごさせたい場所”の比較は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	放課後の過ごしている場所	放課後の過ごさせたい場所
		全体 (%)	全体 (%)
1	自宅	65.6	65.6
2	祖父母・親戚宅、友人・知人宅	9.9	10.9
3	習い事	20.3	29.2
4	放課後子ども教室	10.9	13.4
5	放課後児童クラブ	35.1	38.1
6	ファミリー・サポート・センターを利用	0.0	0.7
7	放課後等デイサービス (障害福祉サービス)	3.0	2.2
8	その他 (校庭、図書館、公園など)	0.7	3.5
	無回答	0.0	0.0
	N (%ベース)	100	100

E. お子さんの病気やケガの際の対応について

(1) 学校を休んだ場合の対応 (P 79)

この一年間、子どもが病気やケガで学校を休んだ場合にどのように対応したのかたずねた結果は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	就労していない保護者がみた	19.0
2	父親が仕事を休んだ	27.3
3	母親が仕事を休んだ	77.3
4	病児・病後児保育を利用した	0.0
5	親族・知人（同居者を含む）に預けた	13.0
6	ベビーシッターを利用した	0.0
7	ファミリー・サポート・センターを利用した	0.0
8	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	10.2
9	その他	1.9
	N (%ベース)	100

(2) 病児・病後児を預かってくれる保育施設への利用希望 (P 82)

できれば病児・病後児を預かってくれる保育施設などに預けたいかたずねたところ、「預けたいと思わない」が 76.2%、「できれば預けたかった」が 23.8%となった。

(3) 病児・病後児を預かってくれる保育施設へ預けたいと思わない理由 (P 83)

預けたいと思わない理由についてたずねた結果は、下表のとおりである。(複数回答)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	55.0
2	地域の事業の質に不安がある	6.9
3	地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない	6.1
4	利用料がかかる・高い	14.5
5	利用料がわからない	15.3
6	親が仕事を休んで対応する	59.5
7	その他	7.6
	N (%ベース)	100

(4) 子どもが病気の際に、父母のいずれかが仕事を休んで看たいか (P 8 3)

子どもが病気の際に、父母のいずれかが仕事を休んでみたいかたずねたところ、「できれば仕事を休んで看たい」が 63.6%、「休んで看ることは非常に難しい」が 36.4%となった。

(5) 仕事を休んで看ることが非常に難しい理由 (P 8 4)

仕事を休んで看ることは非常に難しいと思われる理由についてたずねた結果は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	子どもの看護を理由に休みがとれない	40.0
2	自営業なので休めない	20.0
3	休暇日数が足りないので休めない	40.0
4	その他	20.0
	N (%ベース)	100

F. 子育て全般について

(1) 子育ての環境や支援への満足度 (P 87)

相馬市における子育ての環境や支援への満足度についてたずねた結果は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	低い	11.6
2	やや低い	24.0
3	普通	46.5
4	やや高い	14.4
5	高い	3.5
	N (%ベース)	100

(2) 受けた情報提供や相談・支援 (P 87)

どのような情報提供や相談・支援を受けたいかについてたずねた結果は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	放課後児童クラブへの入会等 (内容、手続き、空き情報など)	25.2
2	地域の子育て支援に関するさまざまなサービスの内容	35.4
3	子育ての方法 (コミュニケーション、食事、しつけ、生活習慣など)	9.4
4	子どもの心身の健康や発達	16.1
5	子育て中の保護者同士の仲間づくり	3.7
6	(妊娠期を含めた) 母親の心身の健康	2.2
7	妊娠期から育児期の父親による子育て	2.5
8	その他	5.4
	N (%ベース)	100

(3) 子育て支援サービス利用に必要な手続きの情報収集手段 (P 8 8)

市内の相談窓口や子育て支援サービス利用に必要な手続き等の情報は、どのような手段で確認しているかたずねた結果は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	市のホームページ	51.5
2	市の広報誌	45.8
3	市の子育て支援マップ等	6.2
4	フェイスブック、LINEなどのSNS	10.1
5	市の各種相談窓口	6.2
6	子どもが通っている幼稚園・保育施設	15.6
7	保護者同士の口コミ	25.0
8	特にない	12.4
9	その他	0.7
	N (%ベース)	100

(4) 子育てに関する情報を十分に受け取れているか (P 8 8)

市からの子育てに関する情報を十分に受け取ることができているかたずねたところ、「まあ十分である」が50.7%、「十分である」が7.4%、「やや不十分である」が32.7%、「不十分である」が9.2%となった。

(5) 知っている施設・事業等 (P 8 9～9 1)

下記の施設・事業で知っているもの、利用したことがあるもの、今後利用したいものについてたずねた結果は、下表のとおりである。

No.	カテゴリ	知っている (%)	これまでに利用したことがある (%)	今後利用したい (%)
1	児童館 (中央児童センター、川原町児童センター)	84.4	50.5	22.5
2	子ども公民館 (東部子ども公民館、西部子ども公民館)	69.1	25.5	14.9
3	相馬こどものみんなの家	42.6	28.2	9.4
4	相馬愛育園 (地域子育て支援拠点)	80.2	36.9	10.6
5	そうま子育てサポートサイトこうま (Kouma)	21.5	6.7	8.4
6	相馬市子育て支援マップ	21.3	5.9	9.2
7	もりっこサポート事業	36.1	3.7	5.9
8	保健センターの親子交流の場や相談事業	25.2	11.9	5.2
9	家庭児童相談室	13.9	2.0	3.2
10	すくすく soma (相馬市公式フェイスブック)	11.1	3.7	6.4
11	尾浜こども公園	88.1	86.1	74.3
	N (%ベース)	100	100	100

(6) 子育て施策に有効な支援・対策 (P 9 2)

相馬市で子育てするうえで、特に重要だと考える有効な支援・対策についてたずねた結果は、
下表のとおりである。(複数回答)

No.	カテゴリー	特に重要 (%)
1	待機児童を解消する	15.3
2	保育サービスの充実	16.1
3	妊娠・出産に対する支援	18.3
4	障がい児や医療的ケア児の施策・施設の充実	9.2
5	安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実	32.2
6	児童虐待やいじめ、犯罪等に対する施策の充実	21.0
7	子どもの教育環境の充実	27.7
8	ひとり親家庭の支援を行う	7.4
9	母子の健康支援	2.2
10	家庭で保育する世帯への支援を行う	7.9
11	経済的な負担を減らす・経済的な支援を行う	43.8
12	地域内交流の活性化を行う	3.5
13	子どもの活動拠点の充実	17.8
14	子育てに関する相談体制の充実	2.2
15	子育てしやすい労働環境を作る	25.2
16	緊急的・一時的な預かり体制の充実	12.9
17	その他	2.0
18	無回答	1.0
	N (%ベース)	100